



組合員の声に基づく 申7号 Par③ 職場環境改善の実現を求める申し入れ

弘前統括センター

1. 弘前統括センター（五所川原駅）の休養管理室に管理者のロッカーがあり、休憩室として使用されている実態もあるため区分けすること。

回答：設備状況等を把握したうえで必要な対応を検討することとなる。

改善

〈組合〉ロッカー室が2つ存在している。休養室が休憩室として使用されている実態もある。

〈会社〉休養室内に設置しているのは助勤者及び予備のロッカー。予備のロッカーを自分のロッカーで間に合わない人が使っている状況。是正するよう現場には話をしている。

休憩室がある以上、休憩に関しては休憩室を使用する。

〈組合〉運輸区の社員も臨時行路で五所川原で休憩する際に休養管理室で休んでしまっている。職場では周知するようにしている。区分けをしっかりとしていきたい。

2. 青森総合庁舎の女性用休養管理室に浴槽がないため設置すること。

回答：現在のところ浴槽を設置する考えはないと聞いている。

3. 青森総合庁舎の女性用休養管理室にトイレがなく、その都度着替えが必要になり不便なため女性用休養管理室内にトイレを設置すること。

回答：現在のところトイレを設置する考えはないと聞いている。

〈組合〉以前から職場でも話をしてきたが現状は変わらない。盛岡支社に伝わっているかどうか教えていただきたい。

〈会社〉実際に現地を確認したがスペースがない。秋田支社として引き続き要請していくことを盛岡支社に伝えている。会社としても今の状態を良しとはしていない。

〈組合〉浴槽がないのは女性だけ。トイレにもそのまま行けない。スペースがないからしょうがないで済ませてはいけない。回答を受け同じ認識だと感じた。強く要請をして頂きたい。

4. 青森総合庁舎の乗務員休養管理室にある旧型の起床装置を撤去し、起床遅延防止の観点から統一すること。

回答：予てより状況を把握しており、必要な取り替えは実施していく考えである。

改善

・起床装置を確認したが、旧型と新型と最新型が混在している。旧型は使いづらい。蟹田で使用していた物を持ってくる。

・4つ旧型を使用しているため早急に対応したい。

・起床遅延に関しては起床装置が1つの要因ではあるかもしれない。装置がどうであれしっかりと使用し起床遅延防止を図るのが社員としてやるべきこと。使いやすくしていくことは検討していく。

その他

「カフェテリアプランの使用方について分かりづらいことから、利用しやすい環境を整えること」を申し入れましたが、支社として回答できないことを受け、窓口において以下について回答がありました。

・新潟支社ビル内にある

「JEPS共済・福祉センター」が問い合わせ先となる。

働きやすい環境を整えていくためには、
労使議論が必要！
職場の声を
要求へと高め、
要求を実現するために
組織を強化・拡大
しよう！

組合員から「手続きでどこに連絡したらよいか分かりづらい」「たらい回しにされた」といった声がありました。現場にある書面にも記載がありますが分かりづらいため、現場で問い合わせた際には答えられるよう把握していくべきと求めています。